# 厨房用排気清浄システム

パンチングパネル式 ぶくぶくジェット

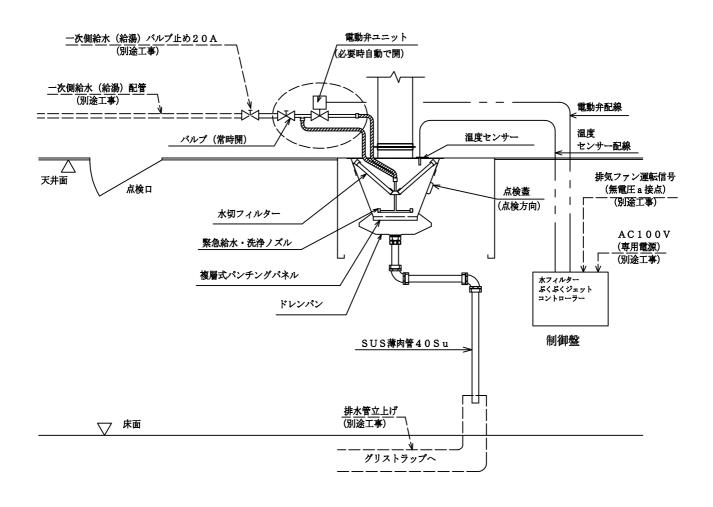
工事要領書

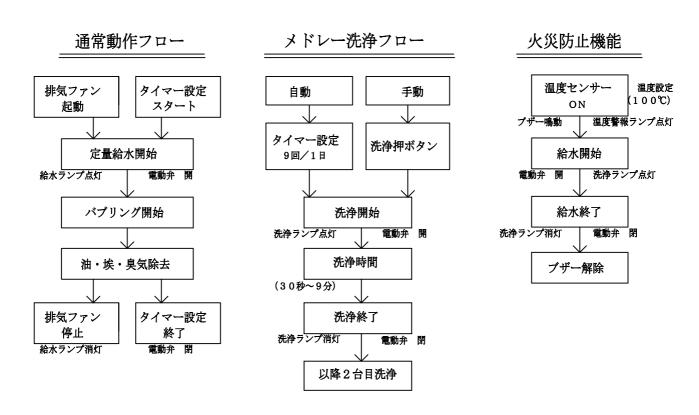
トーショー機材株式会社

# 目 次

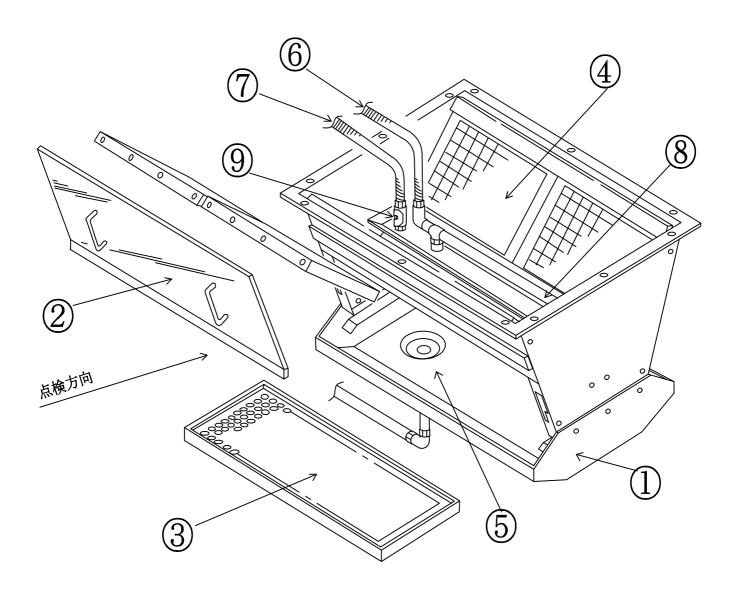
1.	システムの概要	•	•	•	• •	2	
2.	ぶくぶくジェットの構成	•	•	•	• •	3	
3.	取付要領 別図) ③フード開口と配管接続 ④ぶくぶくジェットの取付 ⑤排水管接続 ⑥制御盤の取付 ⑦フード点検口の取付	•	•	•	•	· 5	,
4.	試運転調整	•	•	•	• ]	L 0	
5.	試運転調整報告書	•	•	•	• 1	1	
6.	日常点検のお願い	•	•	•	• 1	2	
7.	メンテナンスサポートのご案内						

### 1. システムの概要



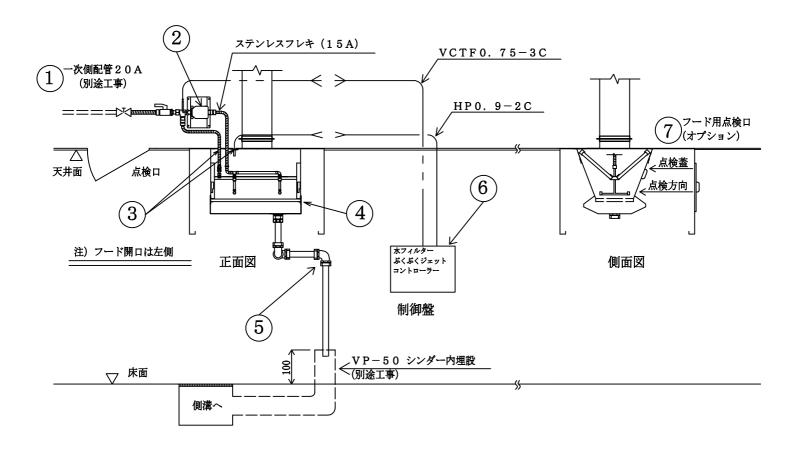


# 2. ぶくぶくジェットの構成



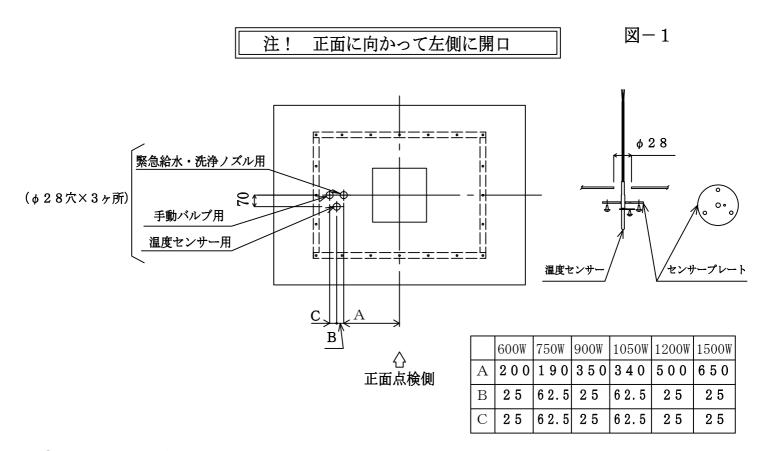
Νο	名 称	材質	備考
1	ドレンパン	SUS 3 0 4	
2	点検蓋	SUS 3 0 4	
3	複槽式パンチングパネル	SUS 3 0 4	
4	水切フィルター	SUS 3 0 4	
5	排水溝接続口	管用オネジ (PF) 40	
6	緊急給水・洗浄ノズル配管	SUSフレキ	
7	手動バルブ配管	SUSフレキ	
8	緊急給水・洗浄ノズル	黄銅製(ニッケルメッキ)	
9	手動バルブ	黄銅鍛造品	

### 3. 取付要領

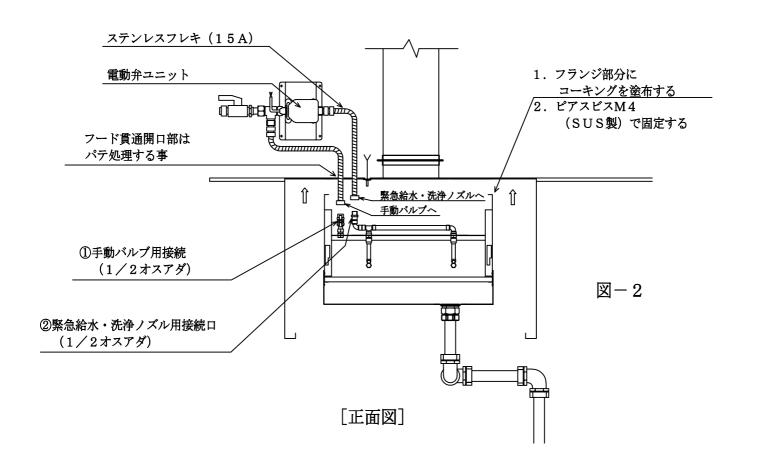


- ② 電動弁ユニットの取付 電動弁ユニットをフード上部に設置し、一次側配管とする。
- ③ フード開口と配管接続及びセンサー取付 (詳細別図-1) フードにステンレスフレキ貫通用とセンサー取付用の穴(φ28:3ヶ所)を 開口する。電動弁ユニットと水フィルター本体接続部(オスアダプター15A) をステンレスフレキ(15A)で接続。 温度センサーはプレートに取付後、開口に取り付ける。
- ④ ぶくぶくジェットの取付 (詳細別図-2)
- ⑤ 排水管接続 (詳細別図-3)
- ⑥ 制御盤の取付 (詳細別図-4)
- ⑦ フード点検口取付 (詳細別図-5)

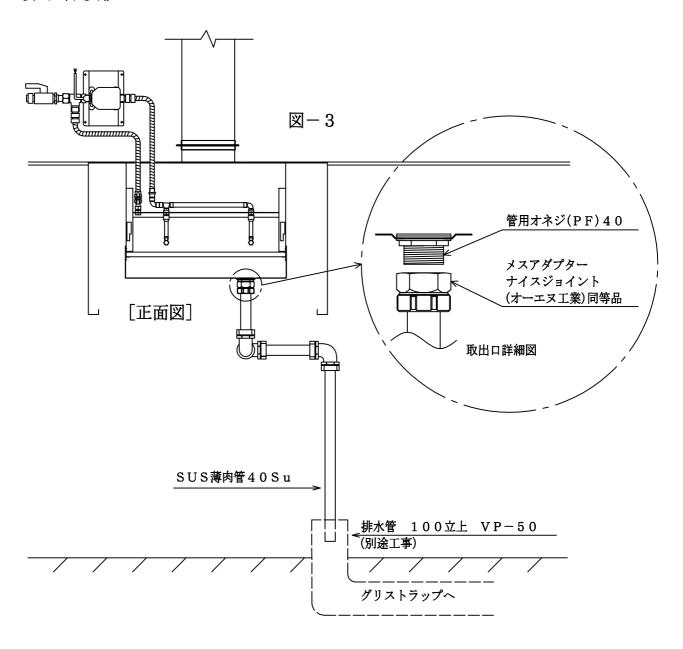
## 3-③. フード開口と配管接続



## ④. ぶくぶくジェットの取付



## 3-⑤. 排水管接続



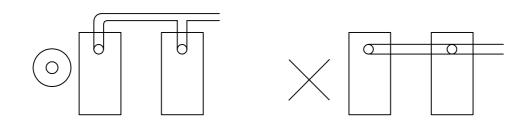
注! 排水管の勾配は、30/1000で施工願います。

注! 排水管は、グリストラップにつながる排水管に接続して下さい。

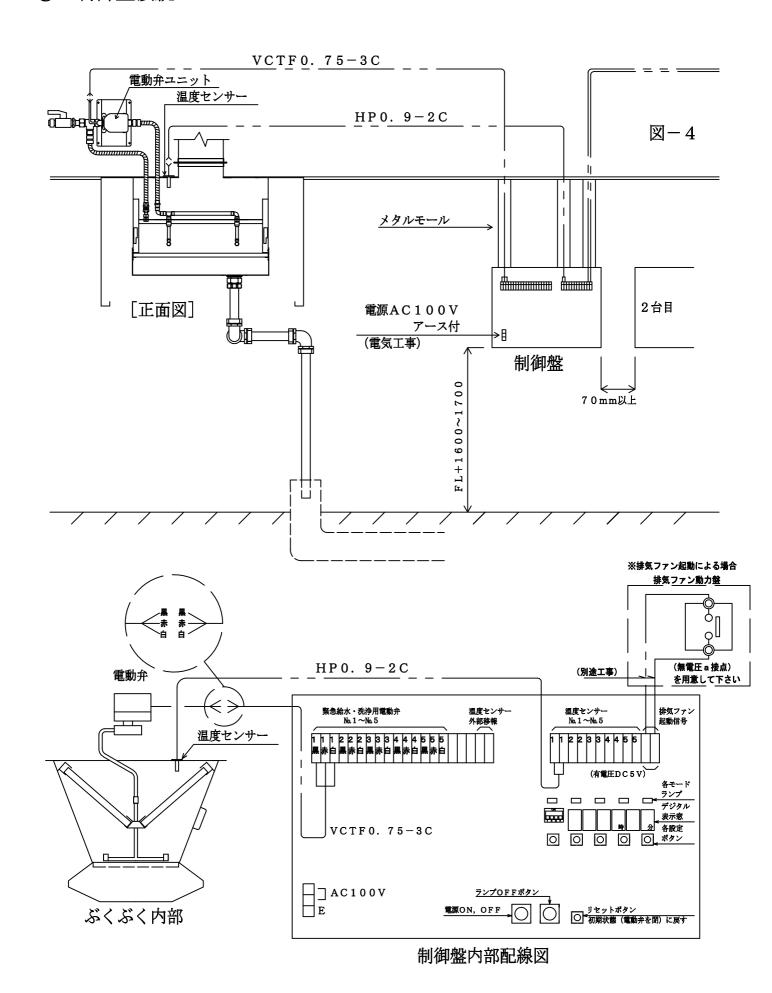
注! 排水管の支持は、衛生配管に準ずること。

注! 上記以外の排水管(白ガス管等)を使用される場合は、別途打合わせをして下さい。

注! 2台以上のぶくぶくジェットの排水管を直結しないこと。

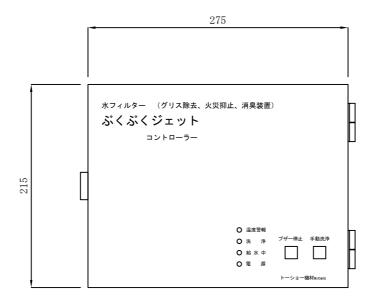


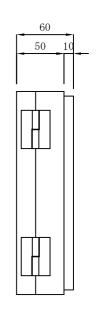
## 3-6. 制御盤接続

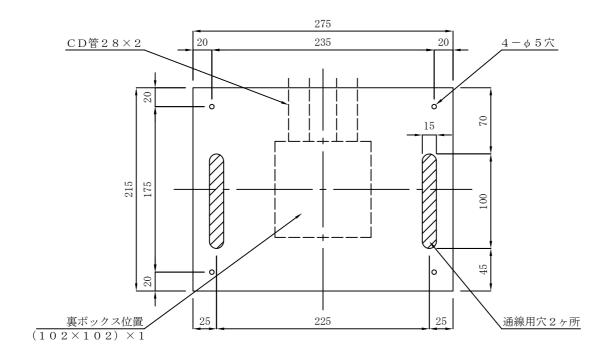


-7-

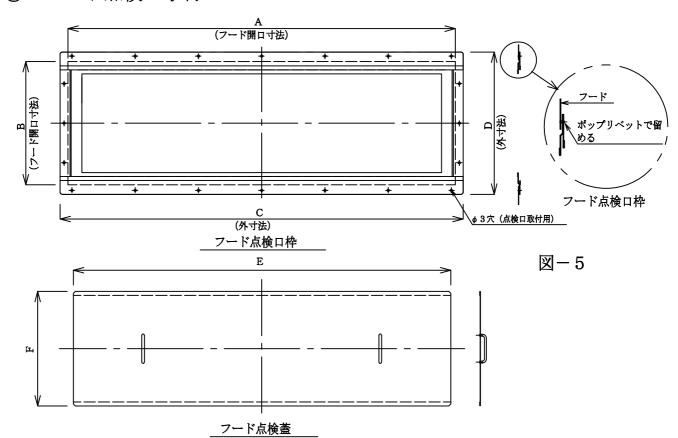
## 3-6. 制御盤接続







## 3-⑦. フード点検口取付



### 取付寸法表

型番	フード	開口	フード点検口外枠		フード点検蓋		重量 (kg)	備考
空音 	A	В	С	D	E	F	] 里里 (Kg)	7111.75
BKJ- 600W	660	300	696	3 3 6	6 4 5	284	4.0	
BKJ- 750W	810	300	8 4 6	3 3 6	795	284	4. 5	
BKJ- 900W	960	300	996	3 3 6	9 4 5	284	5. 0	
BKJ-1050W	1110	300	1146	3 3 6	1095	284	5. 5	
BK J - 1 2 0 0 W	1260	300	1296	3 3 6	1245	284	6.3	
BKJ-1500W	1560	300	1596	3 3 6	1545	284	7. 4	

### 下記取付手順参考

[特長]・うす型で取付が簡単です。

・仕上げは、SUS304BA材です。

## 

### 4. 試運転調整

全ての工事完了後、「ぶくぶくジェット」の試運転を実施する。

### 1. 事前の準備

1) 各パーツのチェック

試運転をする前に「ぶくぶくジェット」チャンバー本体の点検蓋を開き 下記のパーツが適切に取付、固定されていることを確認する。

- ・パンチングパネル
- ・水切フィルター
- ・緊急給水・洗浄ノズル接続部
- ・手動バルブ接続部(バルブは閉位置)
- 2) 制御盤の電源スイッチを入れ、電源ランプの点灯を確認する。

#### 2. 取付状態の確認

- 1) 本体の取付状態確認
- 2) 本体の水平確認
- 3) 温度センサー取付位置確認

#### 3. 試運転調整

#### • 給水確認

- 1) 電動弁ユニットの手動バルブを閉じてから1次側給水バルブを開き、手動バルブまでの配管ラインに 水漏れがないことを確認する。(確認時間1分)
- 2) 電動弁ユニットの手動バルブを開き、電動弁ユニットまでと本体内部の手動バルブまでの配管ラインに水漏れがないことを確認する。 (確認時間1分)
- 3)制御盤の手動洗浄ボタンを押し、電動弁から本体内部の洗浄ノズルまでの配管ラインに水漏れがないことを確認する。

洗浄ノズルに洗浄水が適切に供給され、30秒後に停止することを確認する。

4) 本体内部の手動バルブを開き、洗浄水が供給できることを確認する。

#### • 排水確認

- 1) 制御盤の手動洗浄ボタンを押し、本体ドレンパンに接続された排水配管ラインに水漏れがないことを確認する。
- 2) 本体からの排水が、グリストラップの排水溝に適切に排出されることを確認する。

#### 制御盤設定

- 1) 制御盤の電源ボタンを押し、電源ランプの点灯を確認する。
- 2)接続台数と現在時刻を設定する。
- 3) 定量給水の開始と終了時間と定量給水量を設定する。
- 4) 自動洗浄の開始時間と洗浄時間を設定する。 ※制御盤の設定方法は、別紙「制御盤取扱説明書」を参照してください。
  - ※ 3) 4) の時間設定は、厨房の稼働状況を確認し適切に設定してください。

#### • 運転確認

- 1) 排気ファンを起動し、排気風量がぶくぶくジェットの標準使用範囲であることを確認する。
- 2) 制御盤の手動洗浄ボタンを押し、水漏れや異音の発生がないことを確認する。
- 3) 洗浄終了後に、点検蓋を上部にスライドさせた隙間からバブリング状態が適正であることを確認する。

## ぶくぶくジェット 試 運 転 結 果 報 告 書

実施日	平成	年	月	日	(	)
会社名						
作業者						印

件名	:						(	/ )
						機種		
			試験項目					
		1	本体の取付状態確認(固定ビス、コーキング)					
	外 観	2	ぶくぶくの本体の水平確認					
	点 検	3	パンチングパネル					
		4	水切フィルターの収まりを確認					
		5	温度センサー取付位置確認					
	を元	6	配管、水漏れチェック					
	開バ	7	手動バルブ出水確認					
	゛ブ	8						
確	を排	9	パンチングパネル上でのバブリングを確認					
認事	運 気 転 す る	10	風量の確認					
項		11						
		12	電源の確認					
		13	定量給水 (ファン連動・タイマー設定)					
	制	14	排水管、水漏れチェック					
	御 確	15	洗浄ノズルから水、又はお湯が散水されることを確認					
	認	16	洗浄時刻、時間の調整					
		17	温度センサーの確認 (ブザー鳴動)					
備								
考								

## 6. 日常点検のお願い

点検時期	点検要領	点検者	点 検 部 位	処 置
日常	外部・目視	USER	<ol> <li>ぶくぶく本体の外側</li> <li>パンチングパネル</li> <li>フードの内側</li> </ol>	汚れは拭き掃除
1ヶ月 6ヶ月 12ヶ月	内外部・目視	USER	<ol> <li>外部は前記に同じ</li> <li>内部は主として</li> <li>ドレンパン内部</li> <li>パンチングパネル</li> <li>木切フィルター</li> </ol>	汚れは洗剤等で掃除

### 7. メンテナンスサポートのご案内

### 定期保守契約のお願い

ぶくぶくジェットは清掃が簡単な水フィルターです。日々のフィルター交換は必要ありませんが、 汚れは徐々に蓄積していずれ排気性能が維持できなくなります。 ぶくぶくジェットの性能維持の為、定期保守契約をお願い申し上げます。

### 概要

1. 清掃点検サービス 専門業者が実施する清掃点検です。

項目	内 容
清掃作業項目	<ul><li>・水切フィルター清掃</li><li>・パンチングパネル清掃</li><li>・ドレンパン内外</li><li>・点検蓋内外</li></ul>
点検項目	・制御盤 ・温度センサー ・電動弁
実施日数	・年1~4回(使用頻度により異なります) ・中華料理、焼肉店は4回実施してください